

四国巨大災害危機管理フォーラム

～東日本大震災の経験に学び、懸念される南海トラフ巨大地震に備えて～

四国5大学連携防災・減災教育研究協議会は、四国の5国立大学が緊密な連携のもとで、四国地域における巨大災害に対する防災・減災に資するための人材育成、研究、啓発、情報収集、提供等に組織的に取り組むことを目的として、本年4月に発足いたしました。

このたび、四国5大学連携防災・減災教育研究協議会は、工学系の6学会と連携して、四国巨大災害危機管理フォーラムを開催し、防災・減災に向けた各機関の取り組みを紹介するとともに、各大学長並びに学会長による巨大災害の危機管理に関する討議を予定していますので、多数の方々のご参加をお願いいたします。

主催：四国5大学連携防災・減災教育研究協議会
工学系6学会会長連携会議

共催：高知工科大学

後援：国土交通省四国地方整備局、日本工学会



日時：平成26年9月6日(土) 10時30分～18時00分

場所：高新文化ホール

(高知県高知市本町3丁目 2-15 高知新聞放送会館東館7階)

- 10:30～10:40 開会挨拶 土木学会会長 磯部 雅彦 (高知工科大学副学長)
- 10:40～10:50 来賓祝辞 高知県知事 尾崎 正直
- 10:50～11:20 基調講演 東日本大震災からの教訓と南海トラフ地震への備え 阪田 憲次 (土木学会元会長)
- 11:20～12:00 セッションⅠ「巨大災害とインフラ」コーディネータ
(1) 南海トラフ地震と四国のインフラを考える 三浦 真紀 (四国地方整備局長)
(2) 南海トラフ巨大地震に向けた地震防災 原 忠 (高知大学教授)
- 12:00～13:00 昼休憩
- 13:00～14:30 セッションⅡ「巨大災害と情報」コーディネータ 中田 登志之 (情報処理学会副会長)
(1) 人間・自然と共生する社会システム設計：計測・予測から制御へ
原 辰次 (計測自動制御学会元会長, 東京大学教授)
(2) 南海トラフ地震に向けた事業所 BCP の普及促進
～企業, 学校, 社会福祉施設等の危機管理能力向上をめざして～ 中野 晋 (徳島大学教授)
(3) 危機対応とICT 畑山 満則 (情報処理学会, 京都大学准教授)
(4) 東日本大震災における振動被害の実態と教訓
源栄 正人 (日本建築学会, 東北大学教授)
(5) これからの学校防災の担い手を育てる 阪根 健二 (鳴門教育大学教授)
- 14:40～15:55 セッションⅢ「防災と地域連携」コーディネータ 吉野 博 (日本建築学会会長)
(1) 地域防災力向上の試み
～人材養成プログラムと地域継続検討協議会の運営～ 白木 渡 (香川大学教授)
(2) 東海道新幹線の脱線・逸脱防止対策 西村 和彦 (日本機械学会, JR東海)
(3) スマート社会における巨大災害対応：電気インフラを中心として
日高 邦彦 (電気学会前会長, 東京大学教授)
(4) 愛媛地域における地震防災への取り組み 竹田 正彦 (愛媛大学教授)
- 16:10～17:50 巨大災害危機管理「学長・学会長円卓会議」コーディネータ 矢田部 龍一 (愛媛大学理事・副学長)
- 17:50～18:00 閉会挨拶 高知大学学長 脇口 宏
- 18:30～ 情報交換会



四国巨大災害危機管理フォーラム

～東日本大震災の経験に学び、懸念される南海トラフ巨大地震に備えて～

日 時：平成26年9月6日（土） 10時30分～18時00分
（受付開始10時00分～）

場 所：「高新文化ホール」
（高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館東館7階）

参加費：無 料

- ▶ 申込方法： 下記の FAX または E-mail でお申し込み下さい。
- ▶ 申込締切： 平成26年8月25日（月）までをお願いします。
- ▶ 情報交換会： 会場 本池澤（土佐料理）
住所：高知市本町 2-1-19 電話：088-873-3231
会費 5,000 円
当日フォーラム終了後、情報交換会を開催いたしますので、
参加ご希望の場合は併せてお申し込み願います。
なお、会費は、フォーラム受付時に徴収させていただきます。

フォーラム参加申込書

所 属 ・ 職 名 等	氏 名	連絡先(電話番号・E-mail)	情報交換会
			参加・不参加

▶ お申し込み・お問い合わせ先

【四国5大学連携防災・減災教育研究協議会事務局】
（徳島大学環境防災研究センター内）

TEL： 088-656-8965

FAX： 088-656-8017

E-mail： office@rcmode.net